

国土交通省 高田河川国道事務所 平成28年度 事業計画の概要

1. 高田河川国道事務所の基本的な考え方
2. 事業計画のポイント
3. 主要施策

参考資料

配布先
上越記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局高田河川国道事務所

TEL：025-521-3136(代表)

FAX：025-526-0411

河川関係：調査第一課長 吉田 俊康

TEL：025-521-4540(直通)

FAX：025-522-3866

道路関係：調査第二課長 岩崎 義一

TEL：025-521-4545(直通)

FAX：025-524-5265

高田河川国道事務所

平成28年度 主要事業の概要

1. 高田河川国道事務所の基本的な考え方

高田河川国道事務所では、暮らしを支える河川や道路の整備・活用を通じて、安全で住みやすく、誇りの持てる地域づくりに貢献することを目指しています。

2. 事業計画のポイント

| | |
|-------|----------------------|
| ○河川事業 | 関川の河道掘削を推進 |
| ○河川事業 | 姫川の堤防侵食対策を推進 |
| ○道路事業 | 国道8号 直江津バイパス事業の推進 |
| ○道路事業 | 国道8号 糸魚川東バイパス事業の推進 |
| ○道路事業 | 国道8号 糸魚川地区橋梁架替事業の推進 |
| ○道路事業 | 国道8号 糸魚川地区橋梁架替Ⅱ事業の推進 |
| ○道路事業 | 国道18号 妙高大橋架替事業の推進 |
| ○道路事業 | 国道18号 上新バイパス事業の推進 |
| ○道路事業 | 国道253号 上越三和道路事業の推進 |
| ○道路事業 | 老朽化対策、事前防災・減災対策の推進 |
| ○道路事業 | 交通安全事業 |

3. 主要施策

(1) 河川事業

○関川の河道掘削を推進

関川の国管理区間上流部では、洪水の安全な流下に必要な断面が不足する区間があり、堤防決壊の恐れがあることから、河道掘削を行い、堤防決壊による浸水被害を防止します。

平成28年度は、上越市高田地区において河道掘削を推進します。

(参考資料P. 2)

○姫川の堤防侵食対策を推進

急流河川である姫川は、平成7年7月洪水では侵食・洗掘により堤防が決壊したほか、平成25年6月洪水では糸魚川市西中地区において河岸侵食が発生したことから、侵食対策を行い、堤防決壊を防止します。

平成28年度は、糸魚川市西中地区において侵食対策を推進します。

(参考資料P. 3)

(2) 道路事業

○国道8号 ^{なおえつ}直江津バイパス

直江津バイパスは、国道8号の上 ^{じょうえつ おおがた さいがた}越市大潟区犀潟から同市虫生岩戸 ^{むしゅういわと}の交通混雑の緩和を目的とする事業です。

平成28年度は、上越市三ツ屋 ^{みつや}～同市下源入 ^{しもげんにゅう} (延長1.5 km) の用地買収を推進します。 (参考資料P. 4)

○国道8号 ^{いといがわがし}糸魚川東バイパス

糸魚川東バイパスは、国道8号の糸魚川市内の交通混雑の緩和を目的とした、糸魚川市間脇 ^{まわき}から同市押上 ^{おしあげ}に至る延長約6.9 kmの事業です。

平成27年5月30日に糸魚川市大和川 ^{やまとがわ}～同市押上 (延長1.3 km) が暫定2車線で開通し、既に開通している区間と合わせ糸魚川市梶屋敷 ^{かじやしき}～同市押上 (延長3.1 km) が暫定2車線で開通しました。

平成28年度は、糸魚川市大和川 ^{やまとがわ}～同市押上 (延長1.3 km) の埋蔵文化財調査及び糸魚川市間脇 ^{まわき}～同市梶屋敷 (延長3.8 km) の道路設計を推進します。

(参考資料P. 5)

○国道8号 ^{いといがわ}糸魚川地区橋梁架替

糸魚川地区橋梁架替は、国道8号の糸魚川市の塩害環境下にある区間において、塩害による損傷が著しい橋梁の恒久対策として橋梁架替を行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業です。

平成28年3月までに両鬼橋 ^{りょうき}及び筒石橋 ^{つついし}の恒久対策が完了し、能生大橋 ^{のう}及び青海跨線橋 ^{おうみ}の新橋開通が完了しました。

平成28年度は、青海地区の道路設計を推進します。 (参考資料P. 6)

○国道8号 ^{いといがわ}糸魚川地区橋梁架替Ⅱ

糸魚川地区橋梁架替Ⅱは、国道8号の上 ^{じょうえつ}越市から糸魚川市間の塩害環境下にある区間において、塩害による損傷が著しい橋梁の恒久対策として橋梁架替を行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業です。

平成28年度は、歌高架橋 ^{うた} (延長1.0 km) の改良工事、橋梁上部工事及び舗装工事を推進し、年度内の新橋への切り替えを予定しています。 (参考資料P. 7)

○国道18号 ^{みょうこう}妙高大橋架替

妙高大橋は、開通から44年が経過しており、老朽化による損傷が著しいことから、恒久対策として橋梁架替を行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業です。

平成28年度は、道路改良工事を推進します。 (参考資料P. 8)

○国道18号 上新バイパス

上新バイパスは、国道18号の上越市及び妙高市の交通混雑の緩和を目的とする事業です。

平成28年度は、上越市寺町～同市岡原(延長2.5km)の道路設計を推進します。
(参考資料P.9)

○国道253号 上越三和道路

上越三和道路は、上越魚沼地域振興快速道路の一部を構成する地域高規格道路であり、冬期を含めた安全性・信頼性を確保し、高規格幹線道路との連携により広域的な交流を促進し、地域の活性化に大きく寄与することを目的とした、上越市寺から同市三和区本郷に至る約7.0kmの事業です。

平成28年度は、改良工事、橋梁上下部工事を推進します。(参考資料P.10)

○老朽化対策、事前防災・減災対策の推進

橋梁、トンネル等の道路構造物について、適切に点検・修繕等を実施するメンテナンスサイクルにより、道路の老朽化対策を推進します。

大規模災害時の救命救急活動や復旧支援活動を支えるため、緊急輸送道路の強化等の事前防災・減災対策を推進します。(参考資料P.11)

○交通安全事業

事故データや市町村・地域住民からの意見等に基づき交通事故の危険性が高い区間(事故危険区間)を『事故ゼロプラン』として選定し、対策を重点的・集中的に講じることにより効率的・効果的な交通事故対策を推進します。

平成28年度は、国道8号上越市柿崎区竹鼻において線形改良および歩道設置を行うための用地買収を推進します。(参考資料P.12)

併せて、国道8号上越市大潟区九戸浜～潟町において右折レーンの設置及び歩道の拡幅を行うための用地買収を推進します。(参考資料P.13)

平成28年度

高田河川国道事務所の事業計画

参 考 資 料

国土交通省北陸地方整備局
高田河川国道事務所

関川 河道掘削の推進

せきかわ か どう
たかだ にいがた じょうえつ
(高田地区) 新潟県上越市

1. 事業の概要

関川においては、これまでの度重なる水害を受け、堤防整備を進めてきましたが、国管理区間上流部では洪水の安全な流下に必要な断面が不足する区間があり、戦後最大規模の洪水が発生した場合に計画高水位を超過するため、堤防決壊の恐れがあります。

堤防決壊による浸水被害を防止するため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」※の取組における「洪水を安全に流すためのハード対策」の一環として、河道掘削を行うものです。

2. 整備効果

河道掘削の実施により、戦後最大規模の洪水を安全に流下させることが可能となります。

3. 平成28年度の事業内容

背後が市街地となっている高田地区において、河道掘削を推進します。



※「水防災意識社会 再構築ビジョン」

- 平成27年9月関東・東北豪雨を受け、平成27年12月10日に社会資本整備審議会会長から国土交通大臣に対して「大規模氾濫に対する減災のための治水対策のあり方について～社会意識の変革による「水防災意識社会」の再構築に向けて～」が答申されました。
- 答申を踏まえ、国土交通省では平成27年12月11日に新たに「水防災意識社会 再構築ビジョン」を策定し、全ての直轄河川とその沿江市町村（109水系、730市町村）において、平成32年度を目途にハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進し、水防災意識社会を再構築する取り組みを行うこととなりました。
- 詳細は右記にてご覧いただけます http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000899.html

ひめかわ しんしょく 姫川 堤防侵食対策の推進

にしなか にいがた いといがわ
(西中地区) 新潟県糸魚川市

1. 事業の概要

急流河川である姫川は、流れが速く、土砂を多く含んだ洪水流の強大なエネルギーによって、堤防等が侵食され決壊する危険性があります。平成7年7月洪水では、侵食・洗掘により堤防が決壊したほか、平成25年6月洪水では糸魚川市西中地区において河岸の侵食が発生しました。

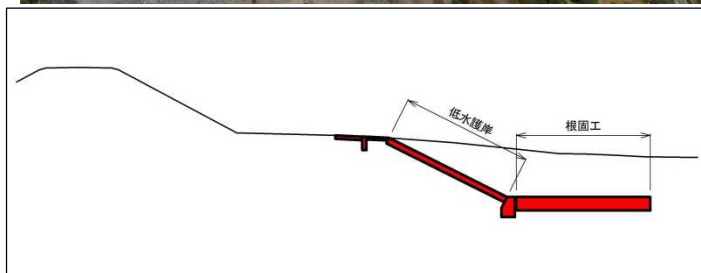
侵食・洗掘による堤防決壊を防止するため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」※の取組における「洪水を安全に流すためのハード対策」の一環として、堤防の侵食対策を行うものです。

2. 整備効果

堤防の侵食対策を行うことにより堤防の強化が図られ、洪水による堤防決壊が防止されます。

3. 平成28年度の事業内容

西中地区において、侵食対策を推進します。



侵食対策横断面図



平成25年6月洪水

※「水防災意識社会 再構築ビジョン」

- 平成27年9月関東・東北豪雨を受け、平成27年12月10日に社会資本整備審議会会長から国土交通大臣に対して「大規模氾濫に対する減災のための治水対策のあり方について～社会意識の変革による「水防災意識社会」の再構築に向けて～」が答申されました。
- 答申を踏まえ、国土交通省では平成27年12月11日に新たに「水防災意識社会 再構築ビジョン」を策定し、全ての直轄河川とその沿川市町村（109水系、730市町村）において、平成32年度を目途にハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進し、水防災意識社会を再構築する取り組みを行うこととなりました。
- 詳細は右記にてご覧いただけます http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000899.html

国道8号 なおえつ 直江津バイパス事業の推進 にいがた じょうえつ 新潟県上越市

1. 事業の概要

直江津バイパスは、国道8号の上越市大潟区犀潟おおがた さいがたから同市虫生岩戸むしゅういわたの交通混雑の緩和を目的とする事業です。

2. 整備効果

- ・交通混雑の緩和
- ・地域開発の支援
- ・地域ネットワークの充実強化

3. 事業の経緯

これまでに全線2車線開通及び上越市下荒浜しもあらはまから同市国府間こくふの延長約6.9kmの完成4車線化を行っています。また、平成24年11月に上越市下源入しもげんにゅう(下源入交差点)～同市塩屋新田しおやしんでん せきかわひがしづめ(関川東詰交差点)間の山側3車線化を行いました。

4. 平成28年度の事業内容

平成28年度は、上越市三ツ屋みつや～同市下源入(延長1.5km)の用地買収を推進します。



上越市三ツ屋付近から糸魚川市方面を望む(写真左側が山側)
いといがわ

国道8号 いといがわひがし 糸魚川東バイパス事業の推進 にいがた 新潟県糸魚川市

1. 事業の概要

糸魚川東バイパスは、国道8号の糸魚川市内の交通混雑の緩和を目的とした糸魚川市まわき間脇から同市おしあげ押上に至る延長約6.9kmの事業です。

2. 整備効果

- ・交通混雑の緩和
- ・騒音の低下による沿道環境の改善

3. 事業の経緯

平成27年5月30日に糸魚川市大和川やまとがわ～同市押上(延長1.3km)が暫定2車線で開通し、既に開通している区間と合わせ糸魚川市梶屋敷かじやしき～同市押上(延長3.1km)が暫定2車線で開通しました。

4. 平成28年度の事業内容

平成28年度は、糸魚川市大和川～同市押上(延長1.3km)の埋蔵文化財調査及び糸魚川市間脇～同市梶屋敷(延長3.8km)の調査を推進します。



平成27年度に開通した糸魚川市大和川付近の交通状況

国道8号 いといがわ 糸魚川地区橋梁架替事業の推進 にいがた 新潟県糸魚川市

1. 事業の概要

糸魚川地区橋梁架替は、国道8号の糸魚川市の塩害環境下にある区間において、塩害による損傷が著しい橋梁の恒久対策として橋梁架替を行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業です。

2. 整備効果

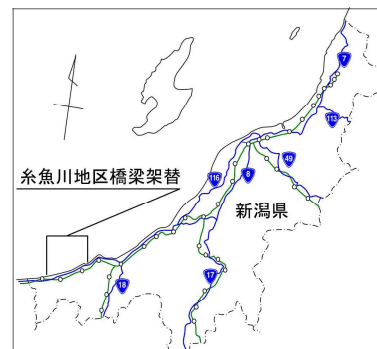
- ・緊急輸送道路の機能の確保
- ・安全で円滑な交通の確保
- ・損傷による荷重制限等の規制の回避

3. 事業の経緯

平成28年3月までに両鬼橋及び筒石橋の恒久対策が完了し、能生大橋及び青海跨線橋の新橋開通が完了しました。

4. 平成28年度の事業内容

平成28年度は、青海地区の道路設計を推進します。



糸魚川市青海付近から上越市方面を望む

国道8号 糸魚川地区橋梁架替Ⅱ事業 (歌高架橋)の新橋への切り替え 新潟県上越市、糸魚川市

1. 事業の概要

糸魚川地区橋梁架替Ⅱは、国道8号の上越市から糸魚川市間の塩害環境下にある区間において、塩害による損傷が著しい橋梁の恒久対策として橋梁架替を行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業です。

2. 整備効果

- ・緊急輸送道路の機能の確保
- ・安全で円滑な交通の確保
- ・損傷による荷重制限等の規制の回避

3. 平成28年度の事業内容

平成28年度は、歌高架橋(延長1.0km)の改良工事、橋梁上部工事及び舗装工事を推進し、年度内の新橋への切り替えを予定しています。



歌高架橋の施工状況



糸魚川市歌付近から富山市方面を望む

国道18号 みょうこう 妙高大橋架替事業の推進 にいがた 新潟県妙高市

1. 事業の概要

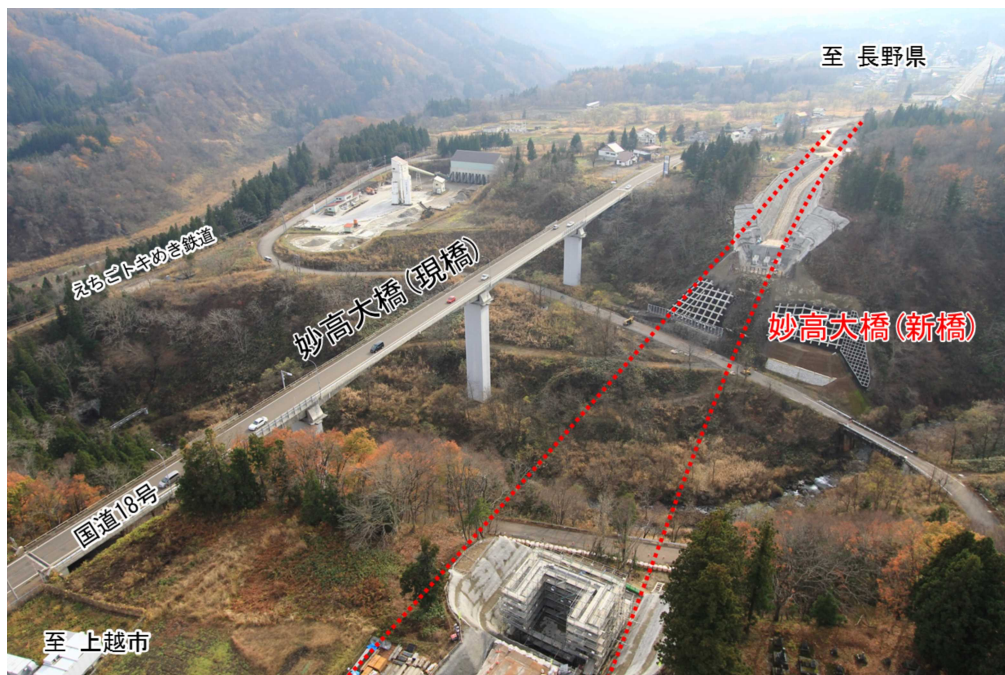
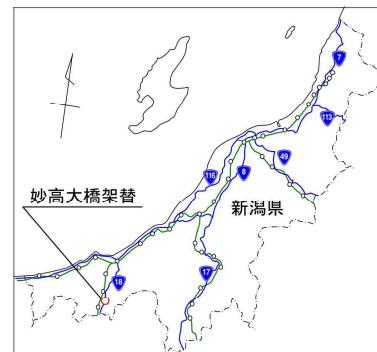
妙高大橋は、開通から44年が経過しており、老朽化による損傷が著しいことから、恒久対策として橋梁架替を行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業です。

2. 整備効果

- ・緊急輸送道路の機能の確保
- ・安全で円滑な交通の確保
- ・損傷による荷重制限等の規制の回避

3. 平成28年度の事業内容

平成28年度は、道路改良工事を推進します。



妙高市坂口新田付近から長野県方面を望む

国道18号 じょうしん 上新バイパス事業の推進 にいがた じょうえつ 新潟県上越市

1. 事業の概要

上新バイパスは、国道18号の上越市及び妙高市みょうこうの交通混雑の緩和を目的とする事業です。

2. 整備効果

- ・交通混雑の緩和
- ・交通事故の低減
- ・広域幹線ネットワークの強化

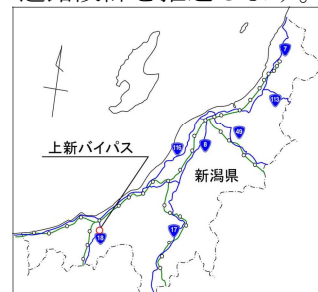
3. 事業の経緯

平成3年までに全線暫定2車線開通を行いました。

その後、平成21年度までに上越市今池いまいけから同市下源入しもげんにゆう間の約8.1kmについて4車線化し、平成25年12月25日に上越市岡原おかはらから同市今池間の1.7kmを4車線化しました。

4. 平成28年度の事業内容

平成28年度は、上越市寺町てらまち～同市岡原おかはら(延長2.5km)の道路設計を推進します。



上越市寺町付近から上越市街地方面を望む

国道253号 じょうえつさんわ 上越三和道路事業の推進 にいがた 新潟県上越市

1. 事業の概要

上越三和道路は、上越魚沼地域振興快速道路の一部を構成する地域高規格道路であり、冬期を含めた安全性・信頼性を確保し、高規格幹線道路との連携により広域的な交流を促進し、地域の活性化に大きく寄与することを目的とした、上越市寺から同市三和区本郷に至る約7.0kmの事業です。

2. 整備効果

- ・ 広域的な地域の連携強化・活性化
- ・ 冬期を含めた道路交通の安全性・信頼性の確保
- ・ 第三次医療施設（新潟県立中央病院）へのアクセス向上 など

3. 事業の経緯

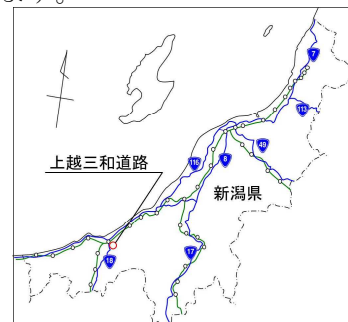
平成13年度に用地買収、平成14年度から工事着手しています。

4. 平成28年度の事業内容

平成28年度は、改良工事、橋梁上下部工事等を推進します。



寺～鶴町地区の施工状況



上越市寺付近から十日町市方面を望む

老朽化対策、事前防災・減災対策の推進

1. 事業の概要

1-1. 道路の老朽化対策

橋梁・トンネル等の道路構造物について、適切に点検・修繕等を実施するメンテナンスサイクルにより、道路の老朽化対策を推進します。

1-2. 道路の防災・震災対策

大規模災害時の救急救命活動や復旧支援活動を支えるため、緊急輸送道路の強化等の事前防災・減災対策を推進します。

2. 平成28年度の事業内容

2-1 道路の老朽化対策の推進

<点検>

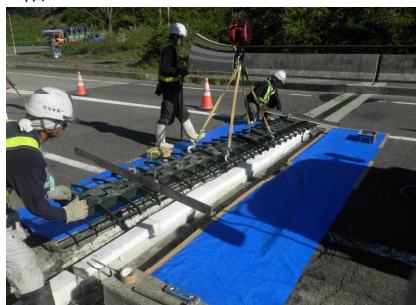


(橋梁点検)

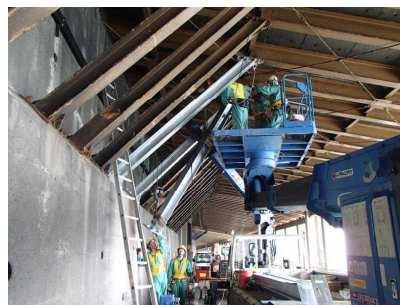


(トンネル点検)

<修繕>



(橋梁：伸縮装置の更新等)



(洞門：鋼製部材の更新等)

2-2 道路事前防災・減災対策

<耐震対策>



(橋脚コンクリート増厚)

<防災対策>



(法面对策)

交通安全事業

にいがた じょうえつ かきざき たけはな
事故対策：新潟県上越市柿崎区竹鼻

1. 平成28年度の事業内容

上越市柿崎区竹鼻において、急カーブを解消する線形改良を行い、車線をはみ出すことで起こる正面衝突事故を削減します。あわせて歩道を新設し、安全・安心な歩行空間の確保を図ります。

平成28年度は、用地買収を推進します。

【位置図】



【平面図】



【写真】



交通安全事業

にいがた じょうえつ おおがた く ど はま かたまち
 事故対策：新潟県上越市大潟区九戸浜～潟町

1. 平成28年度の事業内容

上越市大潟区九戸浜～潟町において、右折レーンの設置を行い、交差点手前での右折待ち車両への追突事故を削減します。あわせて歩道を拡幅し、安全・安心な歩行空間の確保を図ります。

平成28年度は、用地買収を推進します。

【位置図】



【平面図】



【写真】

